

群医第 3381 号  
令和6年2月20日

郡市医師会長 様

群馬県医師会長  
須藤 英 仁  
(公印省略)

医療機関が所有する井戸に関する調査について (依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、これまでの地震発生時と同様に本年1月1日に発災いたしました令和6年度能登半島地震においても、断水や停電などライフラインの途絶が問題となっております。いつ、どの地域にどの程度の災害が発生するか予測できない時代の中で、平時より災害に備えておくことは重要なことと考えます。

特に水道については電気やガスなどに比べて復旧に時間がかかり、能登地方においても未だ断水が続いている地域が多く、災害時の「水」の確保は喫緊の課題となっております。他県では井戸を所有する医療機関と自治体が提携し、災害時に近隣住民や市町村へ水を提供する協定書を交わしている地域もあるようです。そこで、本会といたしましても会員医療機関における井戸の所有状況について把握させていただきたく、アンケート調査にご協力の程お願い申し上げます。

お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、別紙1のアンケート調査について貴会会員へご周知いただき、更に結果について貴会にてお取りまとめのうえ、別紙2により令和6年3月15日(金)までに本会業務1課宛にご報告ください。別紙2には「井戸を所有している」と回答された医療機関のみを記入いただければ結構です。

また、今回のアンケート調査結果につきましては貴会におかれましてもご了知いただき、各地域における災害発生時の備えにご活用いただきたく重ねてお願い申し上げます。

謹白

事務担当：群馬県医師会業務1課 石田  
TEL：027-231-5311  
FAX：027-231-7667  
E-mail：ishida@mail.gunma.med.or.jp